

広報資料

令和7年12月11日

和歌山北警察署

SNS型投資詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年12月11日（木）

2 発生日

令和7年10月16日（木）から  
令和7年11月4日（火）までの間

3 被害金

現金257万円

4 被害者

和歌山市内居住の60代男性

5 状況

令和7年10月16日、被害者は自宅でスマートフォンを操作中、株式投資の広告に興味を持ち、表示されたバナーをクリックしたところ、SNSのグループに招待されました。

被害者は、招待されたSNSのグループ内でメンバーが利益を出している様子を見て、簡単にお金を増やせると信じ込み、株取引をするためのアプリをダウンロードしました。

それから被害者は、アプリのサポートセンターを名乗る女性の指示に従い、同年11月4日までの間に5回にわたり合計257万円を指定された口座に送金しました。

アプリ上で利益が600万円近くに増えてきたので、出金しようとしたところ、サポートセンターの女性から「600万円にかかる税金分を先に支払ってください。」と言われ、不審に思った被害者が弁護士に相談して、詐欺に遭ったことに気付き、本日、被害を届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

見知らぬ人からの「友達申請」や「必ず儲かる」、「投資の仕方を教えてあげる」、「電子マネーを買って番号を教えて」、「キャッシングカードを渡して」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNSで受けければ、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。